

第8回経塚公園連絡協議会（準備活動）開催結果について

1. 日時 2023年11月25日（土）11：00～12：00
2. 場所 経塚公園
3. 参加者等 会場参加：17名
浦添市、UR都市機構 沖縄まちづくり支援事務所
ファシリテータ：株式会社新産業文化創出研究所 廣常 啓一

第8回経塚公園利活用連絡会は、連絡会参加者の自己紹介や実演を実際の公園で行うことによって、参加者同士の交流、地域との交流を更に深めることを目的に、はじめて経塚公園で開催しました。午前中行われた公園利活用連絡会（実施名：青空連絡会）では、自己紹介を中心に実施され、午後はイベント（イベント名：経塚公園まちぐわー in 経塚公園）としてそれぞれが展示や実演を通して、連絡会参加者及び地域との交流の機会を持ちました。

連絡会には、午後のイベント実施者の他、公園を通りかかった方の参加等もありました。



1. 経塚公園の整備・利活用について

浦添市美らまち推進課 係長 神里悦子氏

・本市では、沖縄都市モノレール周辺のまちづくりとして、平成30年よりパークマネジメントの推進に向け、市民や事業者と連携し、経塚公園を核としたまちづくりを進めている。

・昨年、カフェ等の公園施設整備を行う Park PFI 設置等予定者（医療法人社団オレンジ）が決定した。今回連絡会を実施しているこの場所も、Park PFI 設置等予定者によって芝生広場として整備される。

・この公園利活用連絡会の事務局も Park PFI 設置等予定者であるオレンジに引き継がれる予定となっており、整備後も事業者と協力して、公園活用や各種企画などを行っていただきたい。

・公園利活用連絡会は令和3年より市民協働部会は公園利活用連絡会へと形を変え、公園を



利活用したい方々がどなたでも参加可能な意見交換の場として実施しているが、今回は初めて屋外（経塚公園）で実施することになった。それぞれの現在の活動や、今後やりたいこと等の情報共有をしていただきたい。

2. 公園利活用連絡会の役割・インクルーシブ公園の提案

株式会社新産業文化創出研究所 所長 廣常啓一

・公園では、周辺の方との間や、あるいは公園内の利用の仕方などでトラブルが起きやすく、そのたびに公園に禁止看板が増えて来ている。

・これらを避けるためには、地域の方同士が知り合ったり、一緒に活動できるコミュニティを作ったりしていく事が大切である。

・経塚公園のコンセプトはヘルシーパークであるが、Park PFI 設置等予定者であるオレンジからも「健康」という視点を加えた地域の方々のコミュニティ形成や、相談できるカフェ等の提案をいただいている。今後もオレンジや指定管理者などとともに、みんなでパークマネジメント（公園を経営）を考えて行っていただきたい。

・近年、障がいの有無や性別、人種などを超えて、お互いの人権と尊厳を大事にして生きていく事（インクルーシブな社会＝誰一人取り残さない）の大切さが謳われるようになっていくが、周辺に社会福祉法人や保育園、医療法人などが多く周辺に点在している経塚公園においては、インクルーシブな場づくりや活動、公園機能などもあると良いと思われる。経塚公園のコンセプト「ヘルシーパーク」にも合致するので、「インクルーシブな公園」を一つのアイデアとして提案させていただいた。



経塚公園周辺の障がい者施設、高齢者施設などの社会福祉施設や医療機関と連携したインクルーシブ公園



3. 自己紹介

午後からのイベント「経塚公園まちぐわー in 経塚公園」の実施者（出店者）、また当日公園イベントに来てくださった方からの飛び入り参加もしていただきながら、自己紹介やそれぞれの活動紹介を行った。



以上